

## 第3回学校訪問キャラバン（11月9日）を行いました

### 【村上市立荒川中学校を訪問しました】

- ◆ 教育研修コーチング協会の小林 富貴子さんから、いじめへの対処の仕方についてお話しいただきました。

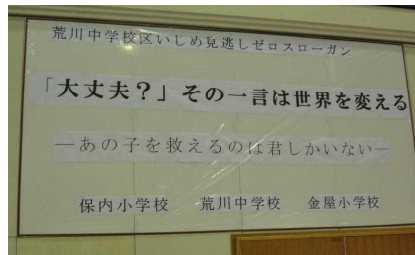
「いじめは、ゲームをしているとき、ジェットコースターに乗っているときと同じ脳の状態になり、やめられなく、エスカレートしやすい」「いじめに加担する人は一度立ち止まって自分の行動を考えてみる」「いじめに遭ったら我慢しなくてよい。助けを求めることは弱いわけではない」等のお話がありました。



- ◆ 高橋 なんぐさんと森下 英矢さんからは、90度ずつ向きを変えていすに座った4人が、隣の人にひざ枕する格好で体を寝かせ、座っているいすを抜いても崩れないというパフォーマンスを披露していただきました。相互に相手の体重を脚で支え合い、バランスを保つことが、いじめ防止の心にもつながるというメッセージをお話しいただきました。



- ◆ 「荒川中学校区いじめ見逃しゼロスローガン」の発表、「荒川中学校いじめゼロ宣言文」の唱和、絆づくり活動等にも、キャラバン隊が加わりました。



### 【県立村上高等学校を訪問しました】



高橋 なんぐさんと森下 英矢さんから相談窓口カードを、小林 富貴子さんからいじめの対処の仕方に関してまと

めたメモと相談電話カードを、県警察本部少年課の西山 賢一 課長補佐からいじめ防止のチラシを、メッセージを添えて代表生徒に渡していただきました。

最後に、高校生の代表の皆さんや校長先生等とキャラバン隊とが集合写真を撮り、いじめ等で悩んだときには一人で悩まず相談すること等を再確認しました。

